第6学年 道徳科学習指導案
主題名：思いやりの心をもって【B（7）親切，思いやり】

広島県立教育センター
指導主事 江川 真由美

- 1 日 時 令和3年11月17日（水） 第2校時（109道徳教育専門講座模擬授業）
2 学 年 第6学年
3 教 材 名 「最後のおくりもの」（私たちの道徳 小学校五・六年 文部科学省）

主題について

本主題の内容項目は、B（7）「親切，思いやり」である。第5学年及び第6学年「誰に対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にすること。」を基に設定したものである。

新型コロナウイルス感染症の流行により、外出の自粛や働き方の変化が求められた。家にいる時間が増えたことで家族など同じ空間に住む人との距離は近くなったが、他者と関わる時間は減り、距離は遠くなり、関わり方は様変わりしている。このように他者との関わり方が変化し、人間関係が希薄化しつつある社会において、人と関わることの温かさを改めて考えることは大切であると考えます。

思いやりとは、相手の気持ちや立場を自分のことに置き換えて推し量り、相手に対してよかれと思う気持ちを相手に向けることである。そのためには、相手の存在を受け入れ、相手のよさを見いだそうとする姿勢が求められる。具体的には、相手の立場を考えたり相手の気持ちを想像したりすることを通して励ましや援助をすることである。また、単に手を差し伸べるだけでなく、時には相手のことを考えて温かく見守ることも親切な行為としての表れである。相手のことを親身になって考えようとする態度を育てることが期待される。

特に、高学年においては、相手のことや相手の気持ちを考える思いやりにとどまらず、相手の置かれている立場や背景、状況をも考慮する思いやりまで気付かせたい。

児童の実態

（略）

指導のポイント

本教材は、俳優を夢見るロベータが、誰がくれたか分からないお金を受け取って養成所に通っていたが、そのお金は守衛のジョルジュじいさんが働いてこっそり届けてくれていたことに気づき、倒れたジョルジュじいさんを看病するという話である。自分のことしか考えていなかったロベータが、ジョルジュじいさんからの温かい思いやりに気づき、人を思いやる生き方をしようとする姿から、相手の立場を考えた親切について考えることができる教材である。

本学習の指導に当たっては、以下の3点に留意して進めていく。

1点目は、発問の工夫である。タイトルに含まれる「おくりもの」のキーワードを生かしながら、導入部分や展開部分で発問を重ねることで、物や行為だけを「おくりもの」ととらえるのではなく、そこに相手を感じる温かさも含まれているものであることに気付かせ、ねらいとする価値に迫りたい。また、ジョルジュじいさんが自分がしたことと内緒にして仕送りをしたことや、ロベータが息子とうそをついてまで看病したことについて発問し、考えさせることで、相手の置かれている立場や背景、状況をも汲み取り、相手に気を遣わせないようにしながら、さりげなく親身に相手のことを考えようとする深い思いやりに気付かせたい。

2点目は、板書の工夫である。ジョルジュじいさんの気持ちを考える部分を左、ロベータの気持ちを考える部分を右、共通する思いを考える部分を中央に配置し、対比的・構造的に板書することで、場面の理解を助けるとともに、それぞれが相手を思う双方向の気持ちを捉えやすくしたい。

3点目は、デジタル機器の活用である。一人一台端末を児童が活用するオンライン授業を想定し、チャットによる発言、ブレイクアウトルームでのグループ協議、アンケートの集計などの機能を活用しながら、教室において対面で行う授業のイメージを残しつつ、オンライン授業に対応させたい。

本時の学習

(1) 本時のねらい

- 「最後のおくりもの」とは何かを考えることを通して、相手の思いを汲み取りそれに対して行動できる思いやりの温かさに気付かせ、相手の立場に立って親切にしようとする道徳的心情を養う。

(2) 本時の展開

段階	学習活動	主な発問 (○) と中心発問 (◎) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 (・) 評価の視点 (※)
導入	1 「おくりもの」と聞いて思い浮かぶことを発表する。	○ 「おくりもの」と聞いてどんなことが思い浮かびますか。 ・プレゼント ・おもちゃ ・花 ・ゲーム ○ 今日は「最後のおくりもの」という話で思いやりについて学習しましょう。	・Zoom を活用する。 ・講師画面（黒板を投影）をピン止めするよう伝える。 ・教材名を生かして問い、教材への方向付けを行う。 ・チャットで回答させる。 ・主題への方向付けを行う。
展開	2 「最後のおくりもの」を聞いて話し合う。	○ どんな「おくりもの」が出てきましたか。 ・ジョルジュじいさんから養成所の練習を見られるように口利き ・ジョルジュじいさんからロベータへのお金 ・ロベータが息子と言ってジョルジュじいさんを看病 ・ロベータが俳優になるという夢を叶える決意 ○ ジョルジュじいさんが、自分がしたと内緒にして、体を壊すまで働いてロベータに仕送りしてあげたのはどんな気持ちからでしょう。 ・ロベータががんばっている姿を見て、自分の昔の夢を重ねてその夢を応援したいと思う気持ち。 ・ロベータに気を遣わずに応援してあげたい。 ○ ロベータが自分は息子だと嘘をついてまで、ジョルジュじいさんの看病をしたのはどんな気持ちからでしょう。	・チャットで回答させる。 ・板書に双方向の矢印で表す。 ・挙手ボタンで反応を求め、指名してマイクオンで回答させる。 ・ロベータがお金が届かなくなったときに恨んだ心の弱さにも触れておきたい。

展開		<ul style="list-style-type: none"> ・息子のように夢を応援してくれた、身寄りのないジョルジュじいさんに、少しでもへの感謝の気持ちを表したい。 ・これまでの身勝手な自分の気持ちに対して、ジョルジュじいさんが体を壊すまで自分のために働いてくれていたことを知って、申し訳ない気持ち。今度は自分が恩返しをする番だという気持ち。 ・身寄りのないジョルジュじいさんが今求めているのは、お金を返すことじゃなく、温かい家族のように看病することかもしれない。 <p>◎ 「最後のおくりもの」とは何だったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジョルジュじいさんからロベータへの、ロベータが夢をかなえるためのお金とロベータの決意 ・ロベータからジョルジュじいさんへの、ジョルジュじいさんの求めた家族のような温かい関わりと俳優になる夢 <p>○ 二人に共通する心とは何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場や思いを汲み取り、相手のために行動する心 <p>○ この話から思いやりについて、どんなことを感じたり考えたりしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助け合っていくことはすばらしい。 ・相手の思いを感じ取り、さりげなく行動に移すことは難しいけれど、温かい。 ・自分も思いやりのある人になりたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレイクアウトルームでグループに分かれて話し合った後、全体で発表させる。 ・展開の初めに考えた「おくりもの」からの深まりに気付かせたい。 <p>※自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしているか。(発言、行動観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォームのアドレスをチャットで送信し、フォームに考えを記入して送信させる。 <p>※現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直しているか。(フォームへの記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集まった考えをスプレッドシートに書き出し、画面共有しながら多様な考えに触れさせる。
終末	3 動画を視聴する。	○ 「思いやり算」を聞いたことがありますか。人を笑顔にする優しい算数のCMを見てみましょう。	・日常生活のちょっとした思いやりの温かさに触れさせ、余韻をもって終わりたい。

板書計画

思いやり 「最後のおくりもの」

ジョルジュじいさん

お金 手紙

ロベータ

看病

ないしょで体をこわすまで働いて

息子とうそをついてまで

共通する思い

- ・ロベータが頑張っている姿を見て、自分の夢を重ねて応援したいという気持ち
- ・気をつかわせず応援したいという気持ち

相手の思いや願いをくみとり相手のために行動しようとする思い

- ・感謝の気持ち
- ・身勝手な自分を反省する気持ち
- ・申し訳ない気持ち
- ・恩返ししたいという気持ち
- ・家族の温かさを感じてほしい。

ロベータへ夢を叶えるためのお金とロベータの決意や生き方

←最後のおくりものとは?→

ジョルジュじいさんへ家族のような温かさと夢を叶える喜び